

# NUBIC知的財産情報開示

開示日： 2008年05月30日

各位

NUBIC知的財産情報の要約をお届けいたします。  
尚、NUBICベンチャークラブ特別会員、一般会員にはすでにお知らせしています。

	NUBIC管理番号: <input type="text" value="2007000098"/> 整理番号 <input type="text" value="11222"/> 担当者 <input type="text" value="渡辺 麻裕"/>
表 題	<input type="text" value="三角形圧電バイモルフを用いた振動型粘度計"/>
技術分野	<input type="text" value="電気・電子"/>
適用製品	<input type="text" value="液体の粘度測定器, 液体食品(非ニュートン性液体)の粘度測定器"/>
目 的	<input type="text" value="ニュートン性・非ニュートン性液体の低粘度から高粘度までについて, 高感度の粘度測定を可能とした, これまでに類のない1Hzからの超低周波を用いた振動型粘度計の提供。"/>
技術概要	<input type="text" value="本発明の振動型粘度計は, 粘度センサ部が三角形状の圧電バイモルフからなり, 三角形の先端部には細い針がつけられている。正弦波電圧で振動するこのバイモルフ先端部の針を供試液体に浸すことにより粘性抵抗を受けて, バイモルフの入力・出力電圧間に粘度に応じた位相差が発生するので, この位相差から粘度を相当に感度良く測定できる。本粘度計は従来のものに比べて次のような特長を持つ。(1)操作や測定が簡単, (2)バイモルフを三角形状とすることで粘度検出の位相差感度が非常に大きい, (3)連続測定が可能, (4)リアルタイムで測定が可能, (5)極めて少量の供試液体で測定が可能, (6)非共振周波数帯を使用するために測定粘度帯域が広く取れるので誤差が少ない, (7)1個の装置で周波数を変化させることにより低粘度から高粘度の測定が可能, (8)非ニュートン性の高粘度液体の粘度測定に有効などである。"/>

技術移転等をご希望の場合は, 下記事項をご記入の上, 本用紙にてお申込みください。

(FAX, e-mail, 郵送いずれでも可。)

各担当コーディネーターからご連絡を差し上げます。

面談希望日時	<input type="text"/>		
(ふりがな) 氏 名	<input type="text"/>		
会社名	<input type="text"/>		
所 属	<input type="text"/>	役職	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/>	FAX番号	<input type="text"/>
E-mail	<input type="text"/>		
連絡事項	<input type="text"/>		



【申込み・問い合わせ先】

日本大学産官学連携知財センター(NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南4-8-24 日本大学会館

TEL:03-5275-8139 FAX:03-5275-8328 E-mail:nubic@nihon-u.ac.jp